

先駆けを！

学校報

望洋

夢の実現におけて！

東海大学付属望洋高等学校

編集：メディアセンター

2015年5月14日 第113号

望洋研修を実施

1年生



4月22日(水)～24日(金)の日程で、2015年度 望洋研修を実施しました。この研修は1年生を対象に、宿泊研修を通して本校生徒としての自覚を促し、学校生活のあり方を考えると共に、集団生活の中から規律を守ることや、協調性の大切さを学びます。また、スポーツ活動などを通じてクラスの相互理解と親睦を図り、リーダーシップ精神を養って、今後の高校生活に生かします。その他、グループ討議を展開し、生徒個々の考察を深めました。



望洋研修を終えて

第1学年副主任 和光 誠司

多くの生徒たちにとって、今回の望洋研修は有意義な時間となりました。時間の使い方や挨拶の仕方からはじまり、食事のマナーや食器の片付け方、多くの先生方の講話を聴きながらメモを取る習慣をつけるなど、高校生として身に着けなければならない基本的な事柄について、学ぶ機会を得ることができました。また「建学の歌」や「校歌」の練習、グループ討議や、大縄跳び、号令による整列体系の移動・転換などを通じて、集団とは何か、個人とは何か、望洋生としての誇りと自覚を身に着けてくれたと思っています。内容が盛りだくさんで、やや時間に追われてしまうところはありませんでしたが、それでも“楽しかった”“ためになった”という前向きな発言を帰りのバスの中で聞くことができ、我々学年団も生徒一人ひとりを知ることができる貴重な機会になったと思っています。今回の研修の成果をこれからの学校生活の中で、役立てて欲しいと思います。



望洋研修に参加して

1年1組 齊藤 駿介(市原市立双葉中学校出身)

望洋研修を終えて、私が学んだことは2つあります。1つ目は仲間の大切さです。望洋研修では親睦を深めることも大きな目標の一つで、今まで話したことのない人とも仲良くなり、もともと仲良かった人とは、さらに仲良くなったと感じました。2つ目は命の尊さです。2日目に聞いた、いじめで子どもを亡くされた小森さんの話が、とても心に響きました。私たちと同じ15・16歳の人が、いじめが原因で命を落としたということが、とてもつらく感じられました。私たちは「命を大切にしろ！」という言葉をよく耳にしますが、命を大切にできなかった人がいるということは、とても悲しく切ないことです。笑いながら暮らしている日々が当たり前ではない、とあらためて感じました。貴重な3日間を過ごしたと思っています。

望洋研修を通して学んだこと

1年2組 石井 涼音（市原市立千種中学校出身）

私が望洋研修で学んだことは3つあります。1つ目は何事も自ら進んで行動し、自分のことは自分ですることの大切さです。この大切さを知ること、高校生としての自覚をもつことができました。2つ目は仲間と協力することの大切さです。高校生活が始まって間もない中で、グループ討議や長縄跳びなどの活動を通して、クラスの絆が深まったと思います。3つ目は、場に応じた行動をすることの大切さです。時や場に応じて姿勢を正し、適切な行動をとることの重要性を改めて学びました。今回の研修の中で多くの貴重な体験をし、私自身も成長することができたと思います。望洋生としての自覚を新たにしたり、充実した研修でした。

望洋研修を終えて

1年8組 伯ヶ部 結衣（君津市立松丘中学校出身）

望洋研修で特に印象に残ったのは、クラスで取り組んだプレゼンテーションと歌唱、そして長縄跳びです。プレゼンテーションでは、伝えたい内容をまとめあげることに苦心しました。それでもしっかりと内容をまとめ、暗記をし、とても立派な発表をすることができたと思います。発表内容の審査では上位に入ることができ、とても誇らしく思いました。歌唱では、特進クラス18人では声量で負けるのではと心配しましたが、他クラスに負けないよう一生懸命声を出しました。その結果、とても良い結果を出すことができ、本当に嬉しく思いました。長縄跳びも頑張りました。3日間を通して、クラスの団結が強まったと感じています。

校外学習を実施

2・3年生

4月22日(水)、校外学習を実施しました。新年度を迎え、新たなクラス編成となった生徒たちが、クラス親睦を兼ねて東京（3年生）、鎌倉（2年生）を訪ねました。当日はそれぞれの学年の集合場所に集まり、各グループに分かれて散策を行いました。



3学年 校外学習「江戸・東京」

校外学習の思い出

3年6組 三枝 真子

今回の校外学習では東京の歴史を学び、また、班行動を通じてクラスの仲間との絆を深めました。私のクラスは女子生徒の人数がとても少なく、部活動も多岐にわたっています。そこで女子は全員で1つの班を作り、行動を共にしました。普段はあまり話をしたことがないクラスメイトと会話をすることができ、とても楽しい思い出ができました。また、東京の街には優しい人が多くいて、快く道を教えてくれる人、写真を撮ってくれる人、色々な話をしてくださる人に出会うことができ、これらの人々との交流がとても印象深く思い出に残りました。これからの1年間、最高学年として責任ある行動がとれるように、今回の校外学習で学んだことを様々な場面で生かしていきたいと思います。



校外学習に参加して

3年7組 葛 紘一郎

今回の校外学習に参加して、私は東京の様々な姿を、改めて感じました。見学先の江戸東京博物館や寺社などでは、展示物や建造物などを間近で見ることができ、東京の歴史ある文化に触れることができました。また、見学先までの移動の際には東京の街並みを肌と感じ、華やかな現代の東京を満喫することができました。今回の校外学習に参加する前には、高層ビルが立ち並ぶ、都市化が進んだ現代的な東京のイメージしかありませんでした。しかし、校外学習を通して東京の街を散策すると、その他にも東京には様々な顔があることに気づき、東京のイメージが刷新されました。古い街並みと新しい街並みが入り交じる東京。とても有意義な時を過ごすことができたと思います。



2学年 校外学習「鎌倉」

校外学習に参加して

2年9組 遠藤 寿紀

今回の鎌倉散策は、私にとってとても新鮮な体験でした。普段は机上で歴史の授業を受けていますが、今回は実際に歴史を五感で受け止めることによって活字では伝わらない現地の空気、歴史の重みを感じることができました。また、馴れ親しんだ仲間たちと共に散策することで、自分とは違った他者の感じ方を知ることができ、互いに親睦を深めることもできました。総合進学コースの皆さんは新たなクラスの仲間と、スーパー特進コースの私たちは同じ仲間たちと改めて親交を深めることができたと思います。今回の散策で培った強い絆を確かなものにして、そしてそれを大切に、今後も助け合い、一人ひとりの心に残る思い出をたくさん残して行けたなと思います。



2年生になって3週間が経ち、鎌倉の校外学習を向かえました。目的は鎌倉の神社や寺院、史跡や博物館、資料館などを見学し、歴史を肌で感じることです。それぞれ班に分かれて集合地点である円覚寺を出発し、班ごとに決めたコースを巡って鶴岡八幡宮に再集合するという日程です。私たちは浄智寺、東慶寺、近代美術館を見学し、寺々の歴史や風景を肌で感じ、交友を深めることができました。近代美術館では、描いた人がどのような気持ちで描いたのか、何を伝えたかったのかを考えながら鑑賞しました。春夏秋冬、どの季節も美しい鎌倉ですが、校外学習で触れた春の暖かな陽気の鎌倉は、高校生活の楽しい思い出の1ページになりました。



学園基礎学力定着度試験を実施



4月10日(金)、全学年の生徒を対象に学園基礎学力定着度試験を実施しました。この試験は、毎年度の4月中旬、東海大学の付属高等学校14校(提携校2校含む)の全生徒を対象にして生徒各自の学力定着度を測り、その結果を新年度の学習に生かしていくために行う学園行事です。1年生は中学校で学んだ範囲、2・3年生は昨年度に学んだ範囲で、国語・数学・英語・理科・地歴公民の5教科の試験を受験します。特に3年生は、東海大学への付属推薦入学に関わる大切な試験。真剣な眼差しで取り組む生徒の姿が光った1日でした。

避難訓練を実施

4月13日(月)と17日(金)の両日、今年度1回目の避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は大地震を想定し、担任の誘導の下、教室からの避難経路を確認するために行いました。13日は悪天候のため体育館へ非難。体育館への非難の場合、通路の狭さの影響で非難に時間を要するなど、予期せぬ問題点も見つかりました。また、17日は実習・実験棟から駐車場への非難訓練を実施。今回の訓練で見えてきた課題と向き合い、改善策を図ります。今後はさらに、より実際に近い訓練を予定しています。



部活動紹介を開催



4月13日(月)、生徒会主催による部活動紹介を開催しました。本校では、学習と部活動の両立を目指しています。およそ85%の生徒が部活動に参加し、充実した高校生活を送っています。当日は1年生を対象にして、各文化部・運動部の代表者が、それぞれの部活動の魅力についてアピールしました。

高校現代文明論 授業開始

4月14日(火)の校長講話、「東海大学建学の精神」を皮切りに、2015年度の高校現代文明論が始まりました。高校現代文明論は、自らに「人生如何に生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培うことを目的とした学園共通の必修科目で、1年生を対象に開講されています。第1回は、黒坂道生校長が担当。学園発行のテキスト「明日へのメッセージ」を用いて、東海大学の創設者 松前重義博士の生い立ち、東海大学創設の経緯と建学の精神、また、「建学の歌」や「校歌」、「校旗」や「校章」の意味などについて講話を行いました。第2回、第3回は研究主任の加藤崇が担当。高校現代文明論を学ぶ意義や、あるべき教育・学習の姿について講話を行います。第4回目以降は各クラスの担任が担当。学園共通のテキスト『新編 高校現代文明論』(東海大学出版会)に基づくワークシートを用いた学習を経て、「現代文明の諸問題を考える」をテーマとしたアクティブラーニングへと進みます。特に今年度は、この「現代文明の諸問題を考える」のまとめとしてディベートを採用。また、従来の「知的財産教育」に加えて「オリンピック教育」も実施。今まで以上に充実した内容を展開していきます。



1年生

後援会定期総会・進路説明会・クラス懇談会を開催



4月25日(土)、2015年度の本校後援会定期総会、進路説明会(1・2年生保護者対象)、保護者講演会(1年生保護者対象)、並びにクラス懇談会(全学年保護者対象)を開催しました。総会では会長挨拶・校長挨拶の後、2014年度の会務報告と決算報告がなされ、2015年度の役員候補、会務計画案及び予算案が提示され、承認されました。また、当日は齊藤政道教頭による2014年度「学校評価」結果報告や夏季海外英語研修の案内、さらに本校のスクールカウンセラーを務める星野伸明氏による講演会「親子のかかわり方」も開催され、充実した1日となりました。

「YOMIURI いきいきフェスタ」に参加



4月19日(日)、市原市上総更級公園で開催された「YOMIURI いきいきフェスタ」に招かれ、演奏を披露しました。当日は「リトルマーメイド」をはじめ「サザエさんメドレー」などのなじみ深い曲を演奏。また、ご当地ソング「市原サンバ」をダンス付きで披露し、多くの方々から暖かい拍手をいただきました。

吹奏楽部



望洋リレーエッセイ(64) 小林潔 先生

このコーナーでは、今年度着任された先生によるエッセイを掲載します。第1回は、副校長として着任された小林潔先生です。



私は今回で4つ目の学校を経験することになります。小鳥のさえずる自然に囲まれた学校、ビルが立ち並ぶ都会にある学校など。環境の違いにより生活リズムを作るのに苦労したことを思い出します。しかし、今はこれらの学校の共通点を見つけてホットしています。1つ目は挨拶です。校舎のあちこちで聞かれる元気の良い挨拶には清々しさを感じます。人は人との関わりをもたなければ生きていけません。挨拶という方法で人との関わりをもつことができます。自ら声を出し、今まで以上に人間の輪を広げてほしいと思います。2つ目は情熱溢れる先生方の姿勢です。真剣に個々の生徒を思う気持ちが伝わってきます。学校で様々な経験をし、人としての考え方、とるべき態度や行動、生き方を学んでほしいと思います。ぜひ、望洋高校がもっともっと素晴らし学校になるよう、皆で力を合わせていきましょう。

部活動報告 大会等の結果

- ソフトボール部：平成27年度 関東大会千葉県予選会 第1地区予選兼市原市民大会 優勝 県大会出場決定。
- 女子バスケットボール部：関東高等学校バスケットボール選手権大会ブロック予選会 県大会出場決定。

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の行事>

5月	
5月14日(木)	生徒総会
5月15日(金)	尿検査5
5月16日(土)	後援会 湘南キャンパス見学会
5月18日(月)	水曜日課 カウンセリング5
5月19日(火)	3年生 附属推薦「小論文」 尿検査6
5月20日(水)	前期中間試験(～5/22) 第1回 教員研修
5月25日(月)	木曜日課 カウンセリング6
5月28日(木)	体育祭予行
5月29日(金)	体育祭

6月	
6月1日(月)	全校集会 教育実習開始(～6/19)
6月2日(火)	金曜日課 (体育祭予備日)
6月3日(水)	カウンセリング7
6月6日(土)	東海大学関係学部説明会
6月10日(水)	前期中間試験成績通知 カウンセリング8
6月17日(水)	カウンセリング9
6月19日(金)	芸術鑑賞会(歌舞伎鑑賞 1年生)
6月21日(日)	吹奏楽部 サマーコンサート
6月24日(水)	第1回 公開授業(～6/26) カウンセリング10

編集後記 学校報「望洋」113号をお届けします。今号は1年生を対象にして実施した望洋研修と、2・3年生の校外学習を中心に編みました。次号は体育祭を特集します。生徒たちの躍動をお楽しみに。(寿)

